



あいかわ 議会だより

第 162 号

令和元年7月15日発行

責任者 議会議長 小島 総一郎
年4回発行・本号12ページ



町民の方との意見交換会を実施

P12

「交通安全施設整備事業費」
プレミアム付商品券事業」

など一般会計補正予算議案を可決

P2

農業委員会委員を任命・固定資産評価審査委員会委員を選任

P2

これからの令和の時代に大きな期待を持っています 【撮影者:大貫 涼子様 半原在住 5月1日役場庁舎にて】

※町議会では議会だよりに使用する写真を募集しています。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。



愛川町議会のHPも
是非ごらんください。

〈第2回6月定例会〉

○発行/愛川町議会 編集/広報広聴常任委員会 〒243-0392 神奈川県愛甲郡愛川町角田251-1 ☎046-285-6927(直通) 046-285-2111(代表)

議会メールアドレス gikai@town.aikawa.kanagawa.jp 町HPアドレス <http://www.town.aikawa.kanagawa.jp/>

2019
G I K A I

令和元年第2回愛川町議会「6月定例会」が、6月5日から14日まで、会期10日間（本会議開催日4日間）にわたり開催され、条例や補正予算など、合計で19件の町長提出議案を審議し、全議案を可決するとともに、陳情2件を審議しました。本号では、これら「6月定例会」の内容を中心にお知らせします。



消防操法大会
撮影者：滝本 勝正様 角田在住

令和元年第2回6月定例会日程

月	日	曜	会議名	主な内容
6	5	水	本会議	陳情の委員会付託(2件) 固定資産評価審査委員 委員の選任 農業委員会委員4分の1 同意 専決処分の承認(2件) 町長提出議案の説明 継続費繰越計算書について 繰越明許費繰越計算書の 報告 水道事業会計予算繰越計 算書の報告
			教育民生 常任委員会	所管事務調査
	6	木	本会議	一般質問(6人)
	7	金	本会議	一般質問(6人)
	10	月	総務建設 常任委員会	付託案件の審査、所管事務 調査
	14	金	本会議	農業委員会委員の任命 町長提出議案の質疑、討 論、採決 付託案件の審査結果の委 員長報告、質疑、討論、採決

農業委員会委員の 4分の1同意

◎農業委員会委員に占める認定農業者等又はこれらに準ずる者の割合を4分の1以上とすることにつき同意を求めることについて

(賛成全員)

「農業委員会委員等に関する法律」の改正に伴い、改正された法律が規定する農業委員会委員任命の要件を満たすことが困難な状況であるため、農業委員会委員に占める認定農業者等または、これらに準ずる者の割合を4分の1以上とすることとする例外規定の適用について同意したものです。

人事議案

◎固定資産評価審査委員会委員の選任について

(賛成全員)

任期満了に伴い、引き続き次の方を選任することと同意したものです。

角田在住

長島 哲哉氏

◎農業委員会委員の任命について

(賛成全員)

「農業委員会等に関する法律」の改正に伴う、農業委員会委員について、認定農業者等の割合を4分の1以上とすることに同意をしたことから、次の方を任命することに同意したものです。

半原在住

五月女智一氏

角田在住

諏訪部衛人氏

中津在住

落合 貢氏

中津在住

染谷 昌弘氏

中津在住

熊坂 博氏

三増在住

高木 正徳氏

角田在住

榎本 計雅氏

半原在住

天利 秀夫氏

田代在住

花上 満氏

中津在住

足立原 実氏

中津在住

大野 茂氏

専決処分の承認及び 条例議案

◎愛川町国民健康保険税条例の一部改正

(賛成全員)

「地方税法施行令」の一部改正に伴い、低所得者の軽減措置の対象を拡大するための基準の見直し等を行った一部改正条例について、専決処分を承認したものです。

【施行期日】平成31年4月1日

◎愛川町介護保険条例の一部改正

(賛成全員)

「介護保険法施行令」等の一部改正に伴い、所得の低い者を対象に保険料の軽減強化を図るための措置が講じられたこと

から所要の改正を行った一部改正条例について、専決処分を承認したものです。

【施行期日】平成31年4月1日

◎愛川町手数料条例の一部改正

(賛成全員)

「地方公共団体の手数料の標準に関する政令」の改正に伴い、危険物の製造所等設置許可の申請に係る手数料が引き上げられること等による所要の改正を行う一部改正条例を可決したものです。

【施行期日】令和元年7月1日

◎令和元年度一般会計補正予算(第1号)

正予算(第1号)

令和2年1月31日

補正予算

令和2年1月31日

事件議案

■財産の取得

◎消防団用小型動力ポンプ付積載車購入

取得価格(2台・税込)

2千409万円

納入者

日本機械工業株式会社

本社営業部

納入期限

令和2年1月31日

令和元年 第2回（6月）定例会 議決一覧表

●全会一致で同意・承認・可決された議案

議案番号	案 件
町長提出 第23号	固定資産評価審査委員会委員の選任について
町長提出 第24号	専決処分の承認について（愛川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について）
町長提出 第25号	専決処分の承認について（愛川町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について）
町長提出 第26号	愛川町手数料条例の一部を改正する条例の制定について
町長提出 第27号	愛川町火災予防条例の一部を改正する条例の制定について
町長提出 第29号	農業委員会委員に占める認定農業者等又はこれらに準ずる者の割合を4分の1以上とすることにつき同意を求めることについて
町長提出 第30号	財産の取得について（消防団用小型動力ポンプ付積載車購入）
町長提出 第31号から 第41号	農業委員会委員の任命について

●意見が分かれた議案及び不採択となった議案等

○…賛成、●…反対

議案番号	議員名 議案の件名	愛政クラブ			公明党			日本共産党 愛川町議員団			みらい絆		新風あいかわ			議決 結果			
		馬場 司	小倉 英嗣	山中 正樹	佐藤 りえ	井出 一己	岸上 敦子	井上 博明	小林 敬子	鈴木 信一	熊坂 崇徳	小島総一郎	木下眞樹子	渡辺 基	熊坂 弘久		阿部 隆之	佐藤 茂	
町長提出 第28号	令和元年度愛川町一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	議長は採決に加わりません	○	○	○	○	○	可 決	
陳第2号 情 号	奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税(仮称)で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情書	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	不採択
陳第5号 情 号	地方財政の充実・強化を求める陳情	●	●	●	●	●	●	○	○	○	●		●	●	●	●	●	●	不採択

件名	陳情者	付託先	審査結果
奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税（仮称）で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情書	兵庫県西宮市分銅町1-4 一般財団法人 日本熊森協会 会長 室谷 悠子	総務建設	不採択
辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情	沖縄県那覇市銘苅1丁目3番36号 ハビネス新都心Ⅱ302号 「新しい提案」実行委員会 安里 長従	—	机上配付
辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情	東京都新宿区四谷二丁目8番地 全国青年司法書士協議会 会長 半田 久之	—	机上配付
地方財政の充実・強化を求める陳情	横浜市南区高根町1-3 神奈川県地域労働文化会館4階 公益社団法人 神奈川県地方自治 研究センター 理事長 佐野 充	総務建設	不採択

陳情のゆくえ



一般質問

紙面の都合により、発言の一部を掲載しています。
詳しくは役場等に備え付けてある「会議録」をご覧ください。
なお、6月定例会の会議録は、9月中には備え付けができる予定です。

水道事業法改正 水資源の考え方



山中 正樹 議員

問

水道事業への海外民間資本参入に繋がる法改正がありました。環境変化の中、水資源に対する考え方について伺います。

民間参入運営可能 検討しないが研究

町長 従来、市町村が事業認可を返上することが必要だったものが、改正により市町村の認可を残し民間に運営を委ねることを可能としたものです。本町は検討しないものの、給水人口の減少は将来の課題であり、官民連携や広域化も研究していきたいと考えています。

人口3万人時代 まちづくりとは

問

最近10年間の人口動態では、平成31年1月現在で、遂に4万人を切りました。総合計画における令和4年の目標人口どころか、推計値も下回っています。人口3万人時代のまちづくりについて伺います。

女性の流出等抑え 選ばれる町目指す

町長 社会経済情勢の急速な変化を背景に、予想を上回る減少が続いています。平成29年からの後期基本計画では、目標を4万5000人とした。人口減少のスピードをいかに抑えていくか、住民サービスや都市基盤の維持をいかに安定的に行っていくかが重要と捉えています。定住促進、女性の流出を抑え、子育てに適した生活の場として選ばれる町を目指します。

加齢性難聴支援 補聴器購入助成



鈴木 信一 議員

問

高齢者の方が元気に活躍するための課題の一つに、加齢性難聴の問題があります。そこで、難聴者を支援するため、補聴器購入費助成をする考えについて伺います。

大変重要だと認識 提言と受け止める

町長 高齢者が日常生活を安心して快適に暮らし、あらゆる分野の活動をするために、大変重要なことであると認識しています。現時点ではひとつの提言として受け止めさせていただきます。

「小児医療費助成事業」 高校3年生までの拡大

問

小児医療費助成については、子どもが病気をした時にお金の心配をせず病院に連れて行けるように、本町では平成27年度から中学3年生まで無料化を拡大しました。

大井町では、今年度から高校3年生まで拡大しました。本町でも拡大すべきと思いますが、町の考えについて伺います。

町負担毎年1億円 中学3年生まで適当

町長 県補助金を除く町負担分は、毎年概ね1億円程度となっています。本町における子育て支援策については、子どもの健全な育成を図るため、他の自治体に負けないくらいの支援事業に取り組んでいます。

このことから、小児医療費の助成については、現行の中学3年生までが適当であるものと考えています。



その都度補修行う 全体の調査が必要

町長 雨が降ると、校庭に水路ができるなど、その都度、教育委員会で補修をしている状況となっています。

今後、校庭全体の調査をしていく必要があるものと認識しています。



雨が降ったあとの半原小学校校庭

問 半原小学校の校庭は、降雨時において川のようになるなど、安全な環境とは言えず、改修整備が急務となります。

そこで、対策について町長の考えを伺います。

半原小学校校庭改修整備が急務



井上 博明 議員

問 旧郷土資料館に ついては、これまで公募町民による検討会や議会における特別委員会などで、保存・移設について検討してきましたが、未だ結論が見出せない状況となっています。

そこで、今後の取り扱いについて伺います。

旧郷土資料館の取り扱い

資料の保管に活用 今後の扱いを模索

町長 平成27年度に県と協議を行った結果、今後において学校施設として

使用しない限り、現在の場所から撤去しなくても差し支えないとの見解が示されています。

このことから、当面は、寄贈いただいた各種資料の保管スペースとして活用することも視野に入れながら、今後の取り扱いを模索していきたいと考えています。

その他の質問事項

①介護保険事業について

②観光・産業連携拠点づくり事業について

大量調達等に課題 今後農協等と協議

教育長 材料を大量に調達することや、調理をする上での大きさ・形状等の課題がありますが、地元産を使用するよう心がけています。

今後は、地産地消の拡大に向けて、県央愛川農協などと協議していきたいと考えています。

問 学校給食に地元で生産する野菜等を活用する地産地消の拡大に向けた取り組みについて伺います。

地元生産の野菜 学校給食で拡大



小倉 英嗣 議員

財政状況を勘案 順次実施をする

町長 公共施設の照明器具のLED化については、具のLED化については、

問 今年度、地球温暖化防止対策事業として、役場本庁舎1階の照明器具がLED化される予定となっています。

そこで、全ての階のLED化も含めた、今後の取り組みについて考えを伺います。

役場庁舎LED化の考え

庁舎内の会議室、健康プラザ、愛川聖苑の一部などで実施し、省エネルギー化に努めています。

役場本庁舎の2階から4階までの照明器具のLED化は、今後、順次実施していきたいと考えており、他の公共施設との優先度合いや、財政状況を勘案しながら進めていきたいと考えています。

その他の質問事項

農地の下限面積の見直しについて



役場庁舎1階の照明器具をLED化へ

資材置場の囲い
景観規制の方法

小林 敬子 議員

問

市街化調整区域における資材置場の囲い等景観を損なう要因を規制する方法について伺います。

関係者の合意形成
機運の盛り上がり

建設部長 景観法や町の自治基本条例による「町づくり協定」などで「区域」を定め、その区域が目指す景観に従って、細かく規制することができま。そのためには、関係者の合意形成や、景観の維持向上に対する機運の盛り上がりなどが必要になるものと考えます。

子どもの困窮実態調査

問

困窮する子どもの把握や、実態調査を行う考えについて伺います。

町独自の貧困把握
難しい面多々ある

町長 県が実施した子どもに係る支援者・相談者を対象とした「子どもの貧困に関する意識調査」では、「住居が子どもの育つ環境として適切でない」、「十分な教育を受けられていない」と感じるなどの回答や「親自身が



町の景観を守るために

経済的困窮世帯など複雑な家庭環境で育った」と感じるとの回答が、5割から6割を超えました。子どもの貧困については、その原因が複雑多岐にわたることから、把握が困難です。また、実態調査についても、町独自で実施するには、家庭環境に踏み込んだ調査となることから、難しい面があるものと考えています。

〈その他の質問事項〉
プラスチックゴミを削減する取り組みについて緊急避難場所等
見直し後の周知

岸上 敦子 議員

問

「指定緊急避難場所」及び「指定避難所」の箇所数と、見直し後の周知方法について伺います。

広報あいかわ・HP
区長会などで説明

町長 「指定緊急避難場所」は、児童館や公民館など公共施設61箇所、「指定避難所」は半原小学校や愛川高校など9箇所の指定を行いました。本年4月1日号の広報あいかわや町のホームページ、また、区長会や各避難所運営委員会で説明を行っています。

あなたに、いいこと。みんなに、いいこと。
マイナポータル

国も積極的に周知しています

マイナポータル対応状況

問

本町におけるマイナポータルへの対応状況について伺います。

平成29年から運用
誰でも閲覧利用可

町長 マイナポータルとは、政府が運営するインターネット上のサービスで、パソコンなどからマイナンバーカードに搭載されている電子証明書等を用いて本人確認を行い、行政機関などが保有する自らの特定個人情報や、情報の記録、自分あてに届く行政機関からの通知などが閲覧できるもので、平成29年1月から運用が開始されています。本町では、マイナンバーに関連した個人情報や自ら確認したり、行政機関同士でやりとりされた履歴を確認したりする機能は、誰でも利用できる状況となっています。

(7) 議会だより 第162号

**自助・共助の視点
有効な方策を研究**

町長 平成26年度から10年間を期間とした「愛川町環境基本計画」を策定し、生活環境対策を含め、多様な施策を実施しています。今後も、自助や共助といった視点から、有効な方策を研究していきたいと考えています。

問 町では、環境基本計画を策定していますが、人口減少社会を見据えたなかで、持続可能で良好な生活環境の確保について、町の考えを伺います。

持続可能な社会 生活環境の確保



阿部 隆之 議員



危ない目・怖い目にあったらこの家へ!!

危険時駆込を指導 安全の確保を図る

教育長 「いども110引き続き、制度の周知に努め、犯罪の未然防止や安全確保を図っていきたいと考えています。」

問 社会全体で見渡すと、犯罪は巧妙にかつ多様化しつつあります。今後、子どもの被害未然防止の観点から「いども110番の家」の果たす役割は大きいと捉えています。そこで、子ども達への周知方法について伺います。

「いども110番の家」の周知方法について伺います。また、毎年4月には、「いども110番の家」の周知に努め、犯罪の未然防止や安全確保を図っていきたいと考えています。

いども110番家の周知

**法など課題も多い
技術の進展を注視**

町長 太陽光発電などに比べ法的規制が多いことや、適切な立地条件の水道施設がないことから、課題も多い状況です。今後の設置技術の進展を注視し、検討していきたいと考えています。

問 再生可能エネルギーの活用という観点から、小水力発電がクローズアップされています。そこで、本町における導入の考えについて伺います。

再エネ活用の観点 小水力発電導入



熊坂 弘久 議員

**質の高い授業重要
一部専科教員実施**

教育長 AI(人工知能)の進化がめざましい状況ですが、基礎的読解力の強化など、質の高い授業を実施することは重要で

問 平成29年に改正された小中学校の学習指導要領の実施が間近ですが、小学校教科担任制の導入に向けた本町の考え方と、具体的な取り組みについて伺います。

小学校教科担任制の導入

あるものと考えています。教科担任制のメリットを十分に活かしていきたいと考えています。教育次長 本町における具体的な取り組みとしては、専科教員として小学校5・6年生への外国語授業の実施や、中学校教員への兼務発令により、小学校での授業を行うなど、各種の取り組みを実施しています。〈その他の質問事項〉県立あいかわ公園の駐車場対応について



県で設置した早戸川小水力発電所内部



多様な外国人居住 目指す多文化共生

佐藤 りえ 議員

問

本町には、多様な国籍の外国人の方が居住されています。そこで、本町が目指す多文化共生について考えを伺います。

人種の違いを超え 価値観を認め合う

町長 外国籍の方が社会的に孤立することのないよう支援に努めています。国籍や人種の違いを超えて互いの文化・価値観を認め合いながら、安心して暮らせる多文化共生社会の実現に向けて、取り組んでいきたいと考えています。

問

内閣府は、実態調査の結果中高年のひきこもりの方が全国で約61万人に上るとの推計を公表しました。そこで、本町の現状と支援体制について伺います。

中高年引きこもりの現状

ことから、地域の全体像を把握することは困難です。

本町では、福祉支援課で各種の相談支援体制をとっています。特に生活困窮などの課題を抱える相談者には、因果関係な

全体像の把握困難 福祉支援課で対応

町長 この問題は家庭の中で潜在化する傾向が強く、行政からアプローチすることが非常に難しい

ども含めて話を聞き、状況に応じて、就労等の自立支援を実施している関係機関などに、適切になげられるよう努めています。



問

職員の退職状況等について、見解を伺います。

職員の退職 状況と見解

佐藤 茂 議員



介護等要因で増加 環境づくりに努力

町長 家族の介護等により定年を待たず退職をする職員が増えています。適切な職員数の確保等に努めています。質の高い行政サービスを提供するため、職員間のコミュニケーションを活性化して風通しの良い職場を作ることと併せ、業務の平準化・効率化を一層進め、働きやすい職場環境づくりに努めています。

問

人・農地プランは平成31年3月に更新が行われたところですが、農地利用の現状と展望について伺います。

人・農地プラン現状と展望

露地野菜中心の畑作 積極的に企業誘致

町長 経営形態としては、主に露地野菜を中心とした畑作であり、今後も農業者の経営規模の拡大や新規就農者の参入等に伴い、一定程度の農地利用が図られると予測しています。その一方で農業者

の高齢化等により、農地の遊休・荒廃化はさらに進むことが見込まれることから、積極的な農地集積を図るとともに、企業による農業参入についても効率的な農地の利用手法として、積極的に誘致していきたいと考えています。



積極的な農地利用を

今後とも、地域との話し合いを通じて、農地の効果的な利用について検討していきたいと考えています。

町長 事件事故の発生状況や、施設の老朽化等を総合的に判断し、まずは今夏を目処に選定していくとのことですが、今後も情報収集に努めていきたいと考えています。

事件等総合的判断 今夏を目処に選定



住民の「安全・安心」を守る交番

問 神奈川県警察交番等整備基本計画が報道され、10年間で約70箇所程度の交番が順次再編される予定とのことですが、そこで、本計画における町内交番の統合について伺います。

交番等整備計画 町内の統合再編



木下 眞樹子 議員

問 改正入管法の施行により、外国籍児童等がさらに増加すると予想されます。そこで、外国籍児童・生徒への教育支援の充実について考えを伺います。また、成長した際に活躍しているケースについて伺います。

外国籍児童生徒の教育支援

問 日本語指導を主に様々な方面で活躍する教育長 外国籍児童・生徒等が日本語指導を主とした支援により円滑な学校生活が送れるよう、今後とも教育支援の更なる

充実に努めていきます。指導室長 中学生になった生徒が町のジュニアリーダーズクラブに所属し、地域のボランティア活動に参加したり、高校卒業後、小学校において日本語指導協力者として自分の後輩にあたる児童・生徒の学習をサポートするなど、様々な方面で活躍しているケースが見られます。

〈その他の質問事項〉
古民家山十郎におけるイベントについて

**96名の方が登録
ベスト等を貸与**
教育長 児童生徒の見守り活動では96名の方に登録をしてもらい、反射材の付いたベスト等を貸与しているほか、ボランティア活動中の事故やけがを「ふれあい保険」の対象としています。

問 地域住民の方々
に協力をいただき、
小中学校の登下校の見守りをしていただいています。そこで、児童生徒の登下校時の見守り活動をしている団体等に対する支援策について伺います。

児童生徒の登下校 見守り団体に支援



熊坂 崇徳 議員

**講習会を継続実施
公共施設にAED**
町長 継続して実施している「普通救命講習会」ではAEDを含めた心肺蘇生法や、応急手当等について本年5月1日現在

問 本町は平成13年5月に、救命率の向上を目的に、全国に先駆け「応急手当普及推進の町愛川」を宣言しました。

応急手当普及推進の町愛川

で、延べ2万389名の方に受講していただきました。また、平成11年から、授業の一環として全ての小学6年生と中学2年生を対象に救命講習を実施しています。

現在、各小中学校や公共施設30箇所にAEDを設置し、各行政区やスポーツ団体等に対し、貸出をしており、ここで新たに3台を整備しました。

〈その他の質問事項〉
自転車保険の加入義務化について



役場庁舎に設置しているAED

個人総括質疑

6月14日の本会議では、条例、補正予算、事件議案を対象に、阿部議員、岸上議員、小林議員の3名が総括質疑を行いました。項目について紹介します。

プレミアム付商品券事業費

- ・本事業に対応するため
- の職員体制について
- ・事業の目的及び商品券
- 発行までの流れについて
- ・システム改修の詳細に
- ついて

子育てのための施設等利用給付事業費

- ・事業費の詳細について

交通安全施設整備事業費増額

- ・事業の内容について



子どもの安全のため、補正予算で道路区画線の補修を実施

議会改革推進特別委員会

町議会では、開かれた議会を実現するため、本特別委員会を設置し、議会のあり方や、運営方法などについて調査を行っています。

これまで、16回の会議を行い、様々な協議を進めてきましたので、内容の一部を紹介します。

今後は、9月のまとめに向けて、協議を行う予定です。



会議開催日	協議内容等
4月17日 (第14回)	・議会のICT化について ・議会による事業評価の実施について ・政策討論（学習）会の開催について ・行政視察報告会の実施について
5月17日 (第15回)	・議会による事業評価の実施について ・行政視察報告会の実施について ・「議長選挙では議場で所信表明を行い、その様子をインターネット中継する」について ・申し合わせ事項の見直し（議長任期）について
6月18日 (第16回)	・議会による事業評価の実施について ・行政視察報告会の実施について ・「議長選挙では議場で所信表明を行い、その様子をインターネット中継する」について

令和元年 第3回9月定例会日程（予定）

月	日	曜	会 議 名
8	30	金	本会議（提出議案の説明）
9	2	月	本会議（一般質問）
	3	火	本会議（一般質問）
	5	木	本会議（個人総括質疑・討論・採決）
	9	月	本会議（会派代表総括質疑）
	11	水	総務建設常任委員会
	12	木	教育民生常任委員会
	13	金	総務建設常任委員会
	17	火	教育民生常任委員会
	20	金	本会議（委員長報告・質疑・討論・採決）

次回定例会のお知らせ

次回、9月定例会は次のとおりです。会議はいずれも午前9時から開会します。また、本定例会の運営を協議する議会運営委員会は、8月21日に開催する予定です。

日程が変更になる場合もありますので、詳細は議会事務局にお問い合わせください。

町ホームページでもご覧いただけます。

議会だよりは、愛川町録音ボランティアグループ「かえでの会」のご協力により、視覚障がい者用にCD化されています。

ご希望の方は、社会福祉協議会へご連絡ください。

Tel 046・285・2111
(内線3792)

平成30年度 政務活動費収支報告

政務活動費は、条例に基づき、議員の調査研究に必要な経費の一部として、議員1人あたり月額1万円（年額12万円）支給されます。残額が生じた場合は、町へ返金しています。

各会派等から提出された平成30年度分の政務活動費交付金の収支報告は、次のとおりです。

※各会派の領収書については議会事務局で閲覧することができます。

※年額12万円を超えた支出は、議員の自己負担です。

（単位：円）

会派名	所属議員数	調査研究費	研修費	広報・広聴費	資料作成費	資料購入費	事務費	支出合計	収入額	収支差額 （不足額）
		行政視察等に要する経費	研修会等参加に要する経費	広報・広聴活動に要する経費	活動に必要な資料を作成するために要する経費	図書・資料の購入に要する経費	活動に係る事務の遂行に要する経費		所属議員1人あたり年額12万円	
新風あいかわ	4人	336,415	80,000	67,932	11,100	0	4,100	499,547	480,000	▲19,547
愛政クラブ	3人	335,786	0	32,400	0	0	930	369,116	360,000	▲9,116
公明党	3人	161,238	145,028	0	0	67,890	19,330	393,486	360,000	▲33,486
日本共産党 愛川町議員団	3人	0	51,552	357,473	0	18,504	20,120	447,649	360,000	▲87,649
みらい絆	3人	320,194	127,708	0	0	3,000	260	451,162	360,000	▲91,162
合計		1,153,633	404,288	457,805	11,100	89,394	44,740	2,160,960	1,920,000	▲240,960

会派名	視察等	視察・研修内容
新風あいかわ	茨城県美浦村	議会改革の取り組みについて
	愛知県安城市、蒲都市、豊川市	議会改革（ICT化（タブレット端末の活用））について、定住促進策について など
	徳島県神山町、阿南市、美波町、鳴門市	NPO法人グリーンバレー 神山のまちづくりや創造的過疎について など
	研修 市町村議会議員特別セミナー	多様化する地域課題
愛政クラブ	福島県浪江町、須賀川市	日産のEV用廃バッテリー再利用プロジェクト事業 など
	埼玉県熊谷市	クールシェアの取り組み、新エネ・省エネ機器普及推進事業
	沖縄県浦添市、北中城村、南風原町	創業ビジネスコンテストについて、女性長寿日本一（健康長寿のまちづくり）について など
公明党	秋田県大潟村、能代市	大潟村干拓博物館の視察について、学力向上の取り組みについて など
	研修 市町村議会議員研修	自治体決算の基本と実践 ～行政評価を活用した決算審査～
日本共産党 愛川町議員団	研修 第33回議員の学校	学童保育の現場から子どもの権利を考える など
	研修 第34回議員の学校	阪神淡路・東日本大震災の教訓と減災復興政策 など
みらい絆	長崎県長与町、小値賀町	正副議長志願者の所信表明の実施について、出前議会（議会報告会）について など
	佐賀県嬉野市	校長先生の知恵袋事業について、ろく・さんプラン推進事業について
	研修 地方議員研修会	教育行政基礎講座

町民参加を基本とする開かれた議会を実現するため、インターネットによる議会本会議のライブ中継、録画中継を行っています。「愛川町議会ホームページ」内の「愛川町議会インターネット中継」の項目をクリックして進んでください。（スマートフォン不可）

議会中継

（正解）
問1・③
124億1千万円
問2・②
役場庁舎1階
問3・②
町PTA役員
（当選者）
岩見久枝様
緒方喜美枝様
飯田昌之様

前号の議会クイズは17名の方から応募をいただきました。正解と当選者は次のとおりです。

第11回議会クイズの答えと当選者

第8回

町民の方との意見交換会を実施



町議会では、「町民に開かれた議会」を推進するため、町民の方との意見交換会を実施しました。大勢のご参加のもと、貴重なご意見、ご提案をいただき、ありがとうございました。当日出席された方からのご意見等は内容を精査し、必要に応じて町へ要望します。



意見・要望等要旨

当日の回答

路線バス等で本厚木や海老名方面に向かうときに、山際やオ戸橋の交差点は直進車が多いため、なかなか右折することが出来ないことから渋滞しています。交通の利便性を高める観点からも、信号機の改善をお願いします。

厚木市の山際の交差点については、渋滞が発生していることは承知しています。10月に調査をし、町を通じて関係機関に報告してもらいました。先日、交通量調査を行っていましたので、引き続き関係機関に働きかけて行きたいと考えています。

春日台団地入口のバス停留所は、たばこやごみのポイ捨てが目立ちます。ごみ等のポイ捨てに対して、過料を課するための条例はあるのに一度も施行されていない状況で、このままでは何も効果がないと思っています。せめて通学路ぐらいいきれいにしていただきたいと思いますが考えを伺います。

町では「みんなで守る環境美化のまち条例」において、5千円から2万円の過料を定めていますが、まずは、注意喚起や文書での注意に努めるなど、段階を踏んで過料を課することとしており、現在は過料を課した実績はありません。ごみ等のポイ捨てについては、議会でも議論し、町へ提案していきたいと考えています。

隔年で開催している「子ども議会」では、毎回、素晴らしい提案がありますが、町の答弁が非常に固い印象を受けるため、子ども目線にあった答弁をしていただきたいと思っています。また、子ども達の提案や要望についてはなるべく、その願いを叶えてあげていただきたいと思っています。

議会では、昨年度の子ども議会終了後に、参加した子ども達とインタビュー形式の座談会を行いました。その中での意見・要望については、一般質問等を通じて町へ報告するなどの取り組みも行っていますので、今後も引き続き実施していきたいと思っています。

※このほかにも、たくさんのご意見・ご要望をいただいております。詳細は議会ホームページで公開しています。

■開催日及び内容
5月10日(金) 19時
町文化会館 57人参加
テーマ
「前年度(平成30年度)の意見・要望等への対応について」
「意見交換」



多くの方にご参加いただきました

第12回 議会クイズ

問1 農業委員会委員の任命について、中津在住の方は何名でしょうか？

- ① 3名 ② 5名 ③ 7名

問2 議会改革推進特別委員会は、これまで何回の会議を開いたでしょうか？

- ① 3回 ② 11回 ③ 16回

問3 平成30年度政務活動費収支報告で、すべての会派が支出している項目は何でしょうか？

- ① 調査研究費 ② 広報・広聴費 ③ 事務費

《応募方法》 町内在住の方で、1人1通に限ります。答え・住所・氏名・年齢・電話番号、また、必ず議会だよりの感想等をご記入のうえ、下記あて先にいずれかの方法で応募してください。

《しめきり》 7月31日(水)(郵送の場合は当日消印有効)

《あて先》 ●はがきの場合 〒243-0392 角田251-1 議会事務局

●FAXの場合 046-286-5021

●電子メールの場合 gikai@town.aikawa.kanagawa.jp

☆正解と当選者は次号で発表します。

この議会だよりの中に答えがありますので、最初から最後までよく読んでみてください。正解者の中から抽選で3名の方に、商品券をお贈りします。



あいちゃん
©愛川町

編集後記

令和初の定例会である6月議会が終了しました。

また、町民の方との意見交換会では、多くの方のご参加のもと、貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

議会クイズでも多くの方から議会だよりの感想や議会に対する意見、要望等をいただいています。全議員で共有し、今後の議会活動に活かしてまいります。

これからも「開かれた議会」をキャッチコピーとして、積極的に広報・広聴に努めていきます。

広報広聴常任委員会

委員長 熊坂 崇徳

副委員長 阿部 隆之

委員 岸上 敦子

委員 鈴木 信一

委員 佐藤 りえ

委員 佐藤 茂

委員 山中 正樹

委員 木下 眞樹子

委員 小林 敬子

委員 馬場 司